みんなの健康

どうしました？ドクター

■こどもの心の発達（第25回）

―自己臭―

大分大学教育学部
助教授　小林隆児

自分の身体の臭いが人に漏れて、そのために人が自分を臭いと言って嫌悪するという観念にとらわれる症状は自己臭と呼ばれ、思春期に特徴的なものです。身体の成長によって体臭が強まってくること、自意識の高まりに伴って対人緊張が高まりやすいことなどがその背景に考えられ、高校生や大学生に多いとされています。しかし、稀には小学生にも出現することがあります。

11歳のM君は人が自分のことを臭いと言って嫌そうな仕草をするといって母親に連れられて病院にやってきました。

小学6年の春、学校行事で自然観察のため山の家にでかけた時、テントの中でおならをしてしまい、ある女の子から『臭い、臭い』と言われたそうです。それがきっかけで、次の日からみんなの中に入っていけず、ふさぎこんでしまいました。みんなが自分を臭いと言って馬鹿にしてからも、往来の人も自分に『臭い』といって嫌な顔をして通るとまで言うようになりました。こうした最中に女性タレントの自殺を契機に自分も死にたいといった気持ちを母親に洩らすようになりました。

もともと内弁慶な性格で、人見知りが強く、非常に素直で、余りにも生真面目すぎるほどで、思いやりのある優しい子だと母親は自慢気に話すほどでした。

でも家庭の事情で彼は幼児期、長い間両親の実家で養育されるという親との別離体験がありました。そのためか今でも親に遠慮がちに敬語を使ったりして話すことが見受けられました。

第二次成長に伴う身体の変化への戸惑いと、友達関係になかなか入っていけない彼にとって、山の家の体験はかなりのショッキングな出来事だったのでしょう。思春期の心身の大きな変化への動揺が彼には余りにも大きすぎたようでした。恐らくその基盤に幼児期の母子関係が希薄であったことは今回の発病と関連があるように思うのです。

歯並びの悪い子供が増えている

最近、歯並びの悪い子供がだんだん増えているという事が問題になっています。実際、私共の診療室でも目立ってきているようです。歯と顎の骨の大きさのアンバランスにより、歯が顎の上に並びきれない為に、歯並びが悪くなった場合がほとんどですが、どうして、こういうことが起こるのでしょうか。まず、第一に遺伝的なことが考えられます。例えば、お父さんの大きな歯と、お母さんの小さな顎を受け継いだ場合には、歯は顎に並びきれず歯並びが悪くなります。もう一つの大きな原因は食物の変化によっておこってきた顎の退化減少による縮小化です。このことは、日本人古代人骨と現代人骨の比較調査によって明らかにされてきましたし、ネズミを使った顎骨の退化に関する実験でも証明されました。この動物実験は固形の硬い餌を与えたネズミ群と柔らかい餌を与えたネズミ群を比べたものです。

福岡歯科大学
小児科歯科学教室
助手　石井　香

とにより、顎の骨や噛む為の筋肉に大きな差が現れるというものです。戦後、特に高度成長時代と言われた頃より、食生活が激変して現代人が好む食品は驚くほど柔らかくなってきていますが、このことは困ったことに最近の子供達の顎や噛む力にも影響を及ぼしているのです。

このように歯並びが悪いと、見かけが悪いだけでなく、歯と歯の間の清掃が困難な為にむし歯になりやすかったり、歯肉の病気にかかりやすいようです。また、上下の噛み合わせが狂うことにより、顎の関節に障害を生じることさえあります。しかし、大きくなって固い物を急に食べても顎が直ぐに大きくなるというものではありません。この為、歯と顎の骨の大きさのアンバランスにより歯並びが悪くなりそうであれば、乳歯から永久歯に交換する時にうまく誘導してやるとか、場合によっては永久歯の歯の数を前もって間引きして減らしてやる等の処置が必要になります。

健康コラム

おねしょが治らない

Q　もうすぐ四歳の男の子ですが、毎晩のようにおねしょをします。しつけに失敗したのかとも思いますが、治るものでしょうか。

A　おねしょの原因は、親の過保護や愛情不足、弟妹が生まれたときみられる赤ちゃん返りの一現象、きびしすぎる排尿のしつけなど、いろいろいわれます。しかし、病気が原因でないかぎり、いつかは治ることは確実ですから、あせってはいけません。五、六歳ごろまでの夜尿は生理的なもので、小学生でもたまに失敗するものです。

おねしょ対策としては、①ときどき抱きしめたり、眠るまで手を握ってあげるなど愛情を態度で示してあげます。②失敗してもけっしてしかられず、ものさなかったら、ほめて、励ましてあげましょう。③夕食と寝るまでの時間は、水分を控える、寝る前にトイレに連れていくなども効果があります。ただし、夜中に起こして排尿させるのは、習慣化して逆効果になることも